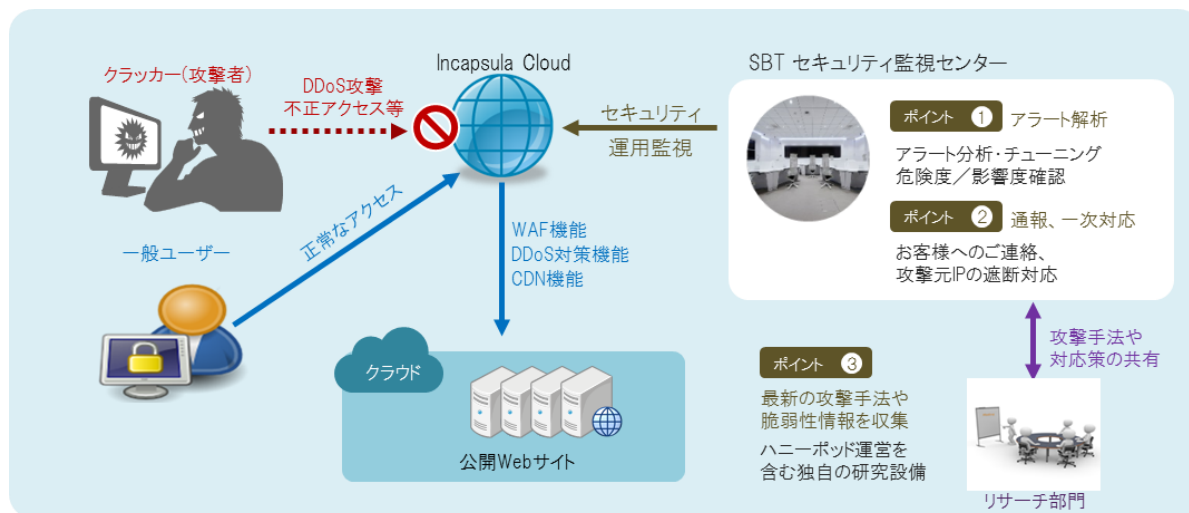


クラウド型ウェブアプリケーションファイアウォール(WAF) 運用監視サービスの取り扱いを開始

株式会社インフォメーション・ディベロップメントは、このたびソフトバンク・テクノロジー株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長 CEO 阿多 親市、以下、SBT)と協業し、クラウド型ウェブアプリケーションファイアウォール(以下、WAF)「Imperva Incapsula(インパーバ インカプスラ)」と、その運用監視を支援する「マネージド・セキュリティ・サービス for Imperva Incapsula」(以下、SBT MSS for Incapsula)の取り扱いを、2017年11月27日より開始いたします。

サイバー攻撃が後を絶たない昨今、いち早く脅威を検知することが求められています。多くの企業にとって、情報セキュリティ担当者不足が大きな課題となっています。しかしながら、担当者を自社で育成し、対策を実施することは、企業にとって大きな負担になるため、これらの業務を外部委託する傾向にあります。

当サービスは、24時間365日の監視体制で、お客さまのWebサイトを外部攻撃から守り、安心・安全なセキュリティ対策をサポートいたします。



SBT MSS for Incapsula (クラウド型 WAF 運用監視サービス) 概念図

■「Imperva Incapsula」について

「Imperva Incapsula」はお客さまが運営する公開 Web サイトやクラウドサービスを利用するお客さまを、クラウド型の WAF によって DDoS 攻撃などの外部攻撃から守ります。また世界に 30 拠点以上(日本には 2 拠点)のデータセンターを持つため、大規模攻撃にも強く、アプリケーションの高い可用性を保証できます。

詳細はこちらをご覧ください。

(<https://www.softbanktech.jp/service/list/imperva/incapsula/>)

■「SBT MSS for Incapsula」について

「SBT MSS for Incapsula」は、SBT セキュリティ監視センターにおいて、サイバーセキュリティの専門家であるセキュリティアナリストが常駐し、24 時間 365 日、運用監視を実施します。豊富な経験を持つセキュリティアナリストが高度な分析技術によって、日々蓄積される膨大なセキュリティログの危険度や影響範囲を判別し、必要な措置を提案・サポートいたします。

詳細はこちらをご覧ください。

(<https://www.softbanktech.jp/service/list/managed-security-service/mss-for-imperva-incapsula/>)

今回のサービス取り扱い開始にあたり、SBT 様より以下のコメントをいただいております。

ソフトバンク・テクノロジーは、インフォメーション・ディベロプメント様が当社のセキュリティ監視サービス「SBT MSS for Incapsula」の販売を開始されることを心より歓迎致します。SBT MSS for Incapsula は急増する Web サイトへの攻撃や DDos 攻撃に対して、24 時間 365 日セキュリティアナリストが監視運用を行い、お客様の負荷を軽減しながら高度なセキュリティ対策を実現致します。今後もソフトバンク・テクノロジーはインフォメーション・ディベロプメント様と今まで以上に協業を深め、サイバーセキュリティ対策に寄与して参ります。

ソフトバンク・テクノロジー株式会社
常務執行役員 営業統括
後藤行正

■インフォメーション・ディベロプメントについて

当社は金融、公共、航空など幅広い業種のお客さまへ、創業以来、約50年もの間システム運営管理やシステム開発を中心としたITサービスを提供しています。

また、約 20 年にわたり蓄積してきたサイバーセキュリティのノウハウと、長年の運営管理や開発における経験を組み合わせ、お客さまの課題を解決してきました。当社は今後も引き続き、お客さまの IT 環境の向上に貢献します。

【商品・サービスに関するお問い合わせ先】

担 当 部 署: サイバー・セキュリティ・ソリューション部

電 話 番 号: 03-3262-9171

メールアドレス: security@idnet.co.jp

U R L: <https://www.idnet.co.jp/>

以上